



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月13日

上場会社名 マルシェ株式会社
コード番号 7524 URL <https://www.marche.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 洋嗣

問合せ先責任者 (役職名) 経理部 次長 (氏名) 早川 秀治

TEL 06-6624-8100

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,487	△3.6	40	△7.1	69	△1.4	△5	—
29年3月期第3四半期	6,726	△10.2	43	△60.2	70	△51.4	27	△73.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第3四半期	△0.64		—	
29年3月期第3四半期	3.38		—	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
30年3月期第3四半期	5,341		2,974		55.7
29年3月期	4,965		3,058		61.6

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 2,974百万円 29年3月期 3,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	5.00	—		
30年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	8,724	△1.0	81	17.8	119	14.5	60	△44.1	7.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	8,550,400 株	29年3月期	8,550,400 株
30年3月期3Q	521,774 株	29年3月期	521,638 株
30年3月期3Q	8,028,704 株	29年3月期3Q	8,028,782 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報	6
〔参考〕業態別出退店の状況	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の増加や雇用環境の改善により穏やかな回復基調で推移しましたが、地政学的リスクの高まりなどにより、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、原材料の高騰に加えて、継続的な人手不足や人件費の上昇などにより、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社は「既存店の立て直しによる改善」、「教育による営業力の向上」、「事業規模の拡大」等を対処すべき課題として捉え取り組んでまいりました。

「既存店の立て直しによる改善」として、酔虎伝では青森・岩手・秋田の旨いもんを集めた「味覚探訪13弾＝東北フェア＝」を、八剣伝では「日本うまいもの紀行」として、播州百日どりを使用したフェアを、居心伝では秋田名物きりたんぼ鍋など東北のうまいを集めた「みちのく」フェアを開催いたしました。

「教育による営業力の向上」では、店長研修とミステリーショッピングリサーチを引き続き実施し、お客様目線のレポートに基づき品質とオペレーションの改善を行い、店舗営業力の向上に努めてまいりました。

「事業規模の拡大」として、兵庫県尼崎市に続き「焼そばセンター」2号店目を大阪府茨木市(南茨木)に、テイクアウトコーナーを設置した「八剣伝」を大阪府交野市にオープンしました。また、従来の客単価ではなくワンランク上の外食市場において事業拡大を狙った、地場の魚と肉料理、選りすぐりのうまい酒を取り揃えた新業態「GOTTO酒場」を大阪市中央区にオープンしました。また、アライアンスの展開としまして、6月に資本業務提携いたしましたチムニー株式会社と、商品供給力、メニュー作成力、双方の地域特性を活かした営業力の強化等、様々なシナジーの追及を進めました。

このような取り組みを行ってまいりましたが、来客数の減少等から売上高の減少により、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高は前年同期比3.6%減の6,487,032千円、営業利益は前年同期比7.1%減の40,452千円、経常利益は前年同期比1.4%減の69,839千円、四半期純損失は5,152千円（前年同期は四半期純利益27,135千円）となりました。

【当第3四半期の業績の概況】

	前第3四半期 自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日	当第3四半期 自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日	対前年同期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	6,726	6,487	△239	△3.6
営業利益 (百万円)	43	40	△3	△7.1
経常利益 (百万円)	70	69	△0	△1.4
四半期純利益又は四半期純損失 (△) (百万円)	27	△5	△32	—
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失 (△)	3円38銭	△0円64銭	△4円02銭	—

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

資産、負債、純資産及び自己資本比率の状況は下記の通りとなります。

(単位：百万円)

	29年3月期末	当第3四半期末	増減
資 産	4,965	5,341	375
負 債	1,907	2,366	458
純 資 産	3,058	2,974	△83
自己資本比率 (%)	61.6	55.7	△5.9

当第3四半期会計期間におきましては、期末日が休日であったこと等の影響により売掛金が121,462千円増加、現金及び預金が149,955千円増加したことから、総資産が前事業年度末に比べ375,279千円増加し、5,341,068千円となりました。

負債は、期末日が休日であったこと等の影響により買掛金が360,761千円増加したことから、前事業年度末に比べ458,765千円増加し、2,366,139千円となりました。

純資産は、配当金の支払い等により利益剰余金が85,439千円減少したことから、前事業年度末に比べ83,486千円減少し、2,974,928千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました予想に変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,322,024	2,471,980
売掛金	423,308	544,771
商品及び製品	20,745	18,103
原材料及び貯蔵品	37,453	39,743
その他	157,526	195,882
貸倒引当金	△290	△380
流動資産合計	2,960,767	3,270,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	740,214	829,193
土地	223,905	198,805
その他(純額)	47,099	70,795
有形固定資産合計	1,011,219	1,098,794
無形固定資産		
無形固定資産	84,513	82,753
投資その他の資産		
差入保証金	855,496	835,635
その他	83,132	77,393
貸倒引当金	△29,341	△23,609
投資その他の資産合計	909,288	889,420
固定資産合計	2,005,021	2,070,968
資産合計	4,965,788	5,341,068
負債の部		
流動負債		
買掛金	570,214	930,975
賞与引当金	69,700	36,312
株主優待引当金	31,810	65,248
その他	576,264	662,281
流動負債合計	1,247,989	1,694,817
固定負債		
資産除去債務	153,403	173,099
その他	505,981	498,222
固定負債合計	659,384	671,321
負債合計	1,907,373	2,366,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,530	1,510,530
資本剰余金	1,619,390	1,619,390
利益剰余金	377,490	292,051
自己株式	△453,025	△453,138
株主資本合計	3,054,385	2,968,833
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,029	6,095
評価・換算差額等合計	4,029	6,095
純資産合計	3,058,415	2,974,928
負債純資産合計	4,965,788	5,341,068

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,726,827	6,487,032
売上原価	2,894,091	2,728,790
売上総利益	3,832,736	3,758,241
販売費及び一般管理費	3,789,195	3,717,789
営業利益	43,540	40,452
営業外収益		
受取利息	2,559	1,352
受取配当金	1,687	379
受取家賃	14,473	14,742
解約返戻金	6,838	2,243
その他	12,793	11,932
営業外収益合計	38,351	30,651
営業外費用		
支払手数料	399	403
たな卸資産廃棄損	936	-
デリバティブ評価損	6,863	-
貸倒引当金繰入額	2,772	-
その他	121	860
営業外費用合計	11,093	1,263
経常利益	70,798	69,839
特別利益		
固定資産売却益	5,429	836
特別利益合計	5,429	836
特別損失		
固定資産除却損	15,415	993
固定資産売却損	206	14,205
減損損失	3,314	12,082
賃貸借契約解約損	4,821	16,500
特別損失合計	23,757	43,781
税引前四半期純利益	52,470	26,894
法人税等	25,335	32,046
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,135	△5,152

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

[参考]

業態別出退店の状況

		前事業年度					当第3四半期				
		自 平成28年4月1日					自 平成29年4月1日				
		至 平成29年3月31日					至 平成29年12月31日				
		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数		期首 店舗数	出店数	退店数	期末店舗数	
	増減数					増減数					
直 営 店	酔 虎 伝	14	-	1	13	△1	13	3	1	15	2
	八 剣 伝	64	4	8	60	△4	64	3	-	67	3
	居 心 伝	31	-	3	28	△3	28	2	2	28	0
	海 心 丸	5	-	2	3	△2	3	-	-	3	-
	串 ま ん	3	-	1	2	△1	2	-	-	2	-
	八 右 衛 門	4	-	1	3	△1	3	1	-	4	1
	バ ル ビ ダ	10	1	2	9	△1	9	-	5	4	△5
	そ の 他	4	6	1	9	5	5	3	2	6	1
小 計	135	11	19	127	△8	127	12	10	129	2	
F C 加 盟 店	酔 虎 伝	23	1	2	22	△1	22	1	3	20	△2
	八 剣 伝	324	4	30	298	△26	298	3	17	284	△14
	居 心 伝	25	-	4	21	△4	21	-	4	17	△4
	そ の 他	19	1	2	18	△1	18	2	3	17	1
小 計	391	6	38	359	△32	359	6	27	338	△21	
合 計	526	17	57	486	△40	486	18	37	467	△19	

※前事業年度では心八剣伝を新しい試みとしてその他に含めておりましたが、一定の成果が確認できたため、当事業年度より八剣伝に含めております。